

社会資本総合整備計画 中間評価書

平成28年3月22日

計画の名称		京都市の安心・安全で快適なまちづくり（防災・安全）													
計画の期間		平成24年度 ～ 平成28年度（5年間）				交付対象		京都市							
計画の目標															
既存施設の長寿命化・バリアフリー化を行うことにより、安心・安全で快適なまちづくりを推進する。															
計画の成果目標（定量的指標）															
①長寿命化計画を策定すべき185公園の調査達成率を0%（H24当初）から100%（H26末）へ増加 ②便所のある271公園のバリアフリー化の達成率を12.2%（H24当初）から14%（H28末）へ増加 ③平成28年度までに、61公園において公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築を行い、改築が必要な公園施設の割合を0%から71.8%へ増加 ④地域防災計画上で「広域避難場所」「物資集積・搬送拠点予定地」と位置付けられている横大路運動公園の防災機能の向上を図る。															
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値			備考				
								当初現況値 （H24当初）	中間目標値 （H26末）	最終目標値 （H28末）					
① 長寿命化計画を策定すべき公園の調査達成率 調査済み公園数／調査すべき公園数								0.0%	100.0%	100.0%	・1-A-7				
② 便所に関するバリアフリー化達成率 適合公園数／設置公園数								12.2%	13.6%	14%	・1-A-6				
③ 遊戯施設以外及び遊戯施設に関する改築の達成率 改築済み施設数／改築すべき施設数								0.0%	23.5%	71.8%	・1-A-8				
④ 横大路運動公園において防災拠点機能を持つ施設の整備（現状0項目→3項目） 防災備蓄倉庫、ヘリポート利用が可能な多目的グラウンド、防災拠点としての園路・駐車場整備等								—	—	0項目	・1-A-9（平成33年度までに3項目）				
全体事業費		合計 （A＋B＋C）	463百万円	A	461百万円	B	0百万円	C	2百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	0.4%				
中 間 評 価															
○中間評価の実施体制、実施時期															
中間評価の実施体制						事後評価の実施時期									
						平成28年3月									
本市において評価を実施						公表の方法									
						本市ホームページにて公表									
1. 交付対象事業の進捗状況															
交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-A-6	公園	一般	京都市	直接	京都市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	バリアフリー化（6公園） 改築（51公園）	京都市						222	
1-A-7	公園	一般	京都市	直接	京都市	公園施設長寿命化計画策定調査	185公園の施設点検調査、 詳細検討、計画策定	京都市						15	
1-A-8	公園	一般	京都市	直接	京都市	公園施設長寿命化対策支援事業	遊戯施設以外（31公園）の改築 遊技施設（30公園）の改築	京都市						131	
1-A-9	公園	一般	京都市	直接	京都市	都市公園事業（横大路運動公園）	施設整備	京都市						93	
合計													461		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
C 効果促進事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-C-3	公園	一般	京都市	直接	京都市	公園整備関連工事	上水道接続、入口道路部 バリアフリー化等（2公 園）	京都市						2	
合計													2		
番号 一体的に実施することにより期待される効果												備考			
1-C-3	公園事業（1-A-6）と一体的に実施することにより、上下水道接続、入口道路部バリアフリー化等により、快適で安全な施設利用を促進し、公園利用者の利便性の向上を図る。														

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況						
Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・計画に沿った事業を実施し、便所に関するバリアフリー化および、遊戯施設以外及び遊戯施設に関する改築が進捗した。				
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標① 長寿命化計画を 策定すべき公園 の調査達成率	中間目標値	100.0%	目標値と実績値 に差が出た要因		
		中間実績値	100.0%			
	指標② 便所に関するバ リアフリー化達 成率	中間目標値	13.6%	目標値と実績値 に差が出た要因		
		中間実績値	15.1%			
	指標③ 遊戯施設以外及 び遊戯施設に関 する改築の達成 率	中間目標値	23.5%	目標値と実績値 に差が出た要因		
		中間実績値	27.1%			
	指標④ 横大路運動公園に おいて防災拠点機 能を持つ施設の整 備（現状0項目→ 3項目）	中間目標値	－	目標値と実績値 に差が出た要因		
		中間実績値				
	Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
	3. 特記事項（今後の方針等）					

(参考図面)

